



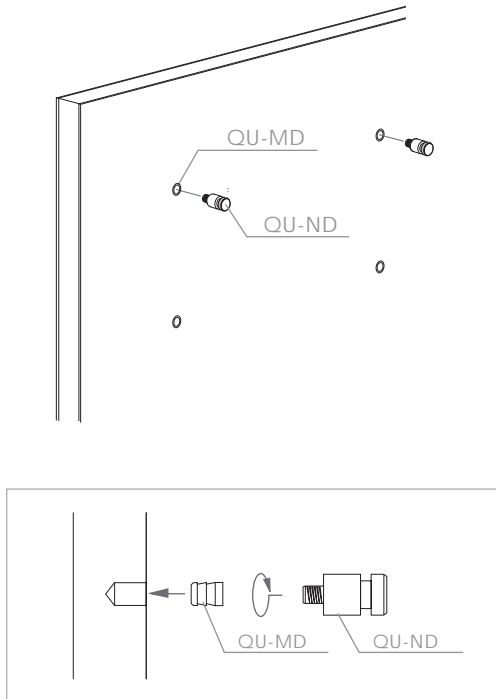
quattrocca - α [®]

Dowel System

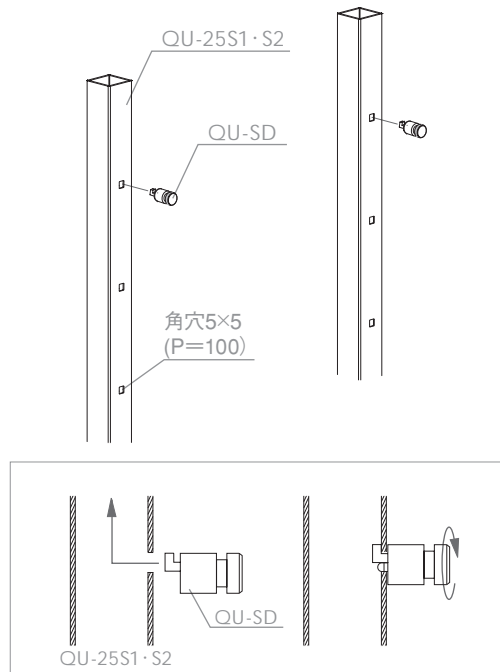
quattrocca-α。商品特長

埋込ダボ&サポート

木帆立に埋め込んで取付けるタイプのダボです。

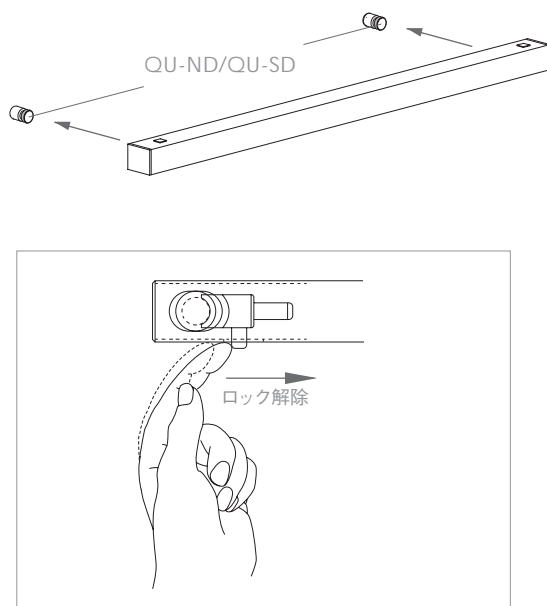


角穴5×5の新しいダボ展開システムです。爪部を上向きにサポートへ差込み、先端部を廻して固定させるとダボからピンがサポートに挿入され、確実にセットすることができます。

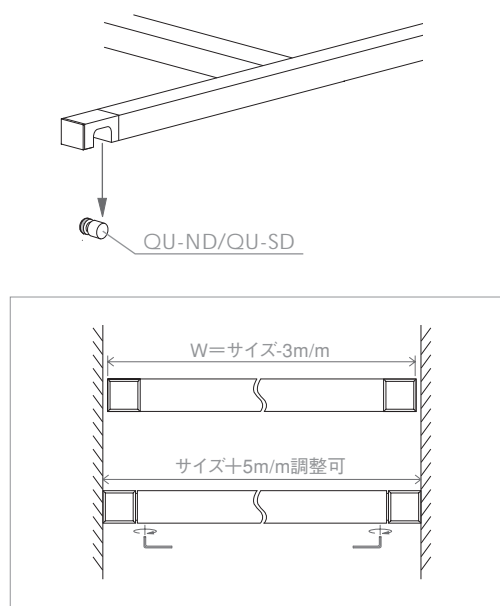


セイルアーム&セイルハンガー

下面両端にあるスイッチにより、簡単にロックと解除が出来ます。ロックをすることでダボにセットさせ、解除することでアームの着脱を行ないます。



壁面やサポートに取り付けられたダボに落とし込むだけで簡単にセットすることが出来るセイルハンガーです。-3m/m 外々寸法のサイズ設定により、スムーズに取付けていただけます。



クアトロッカ タイプβ

quattrocca -β

Dowel System

サポート&スクエアダボ展開

Supportbase

QU-25S1
QU-25S2

25×25

square
dowel

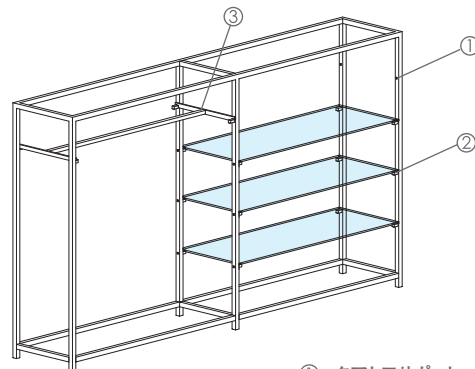
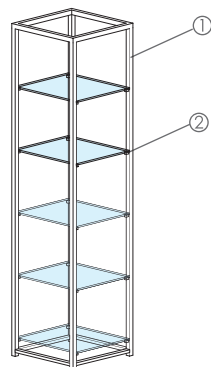
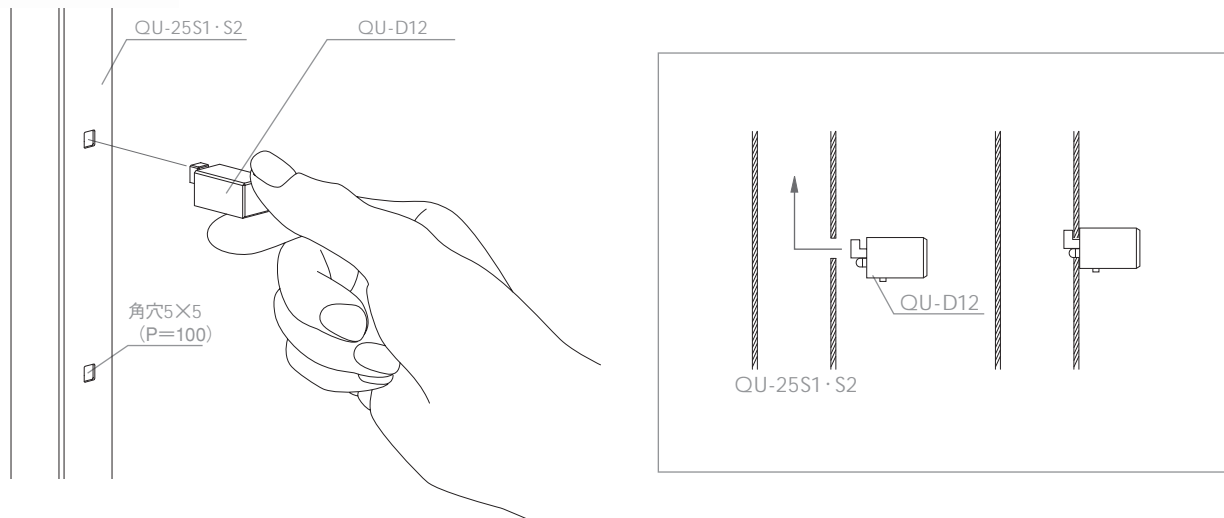
QU-D12

※予告なく商品の仕様を変更する場合がありますので御了承下さい。

quattrocca-β 商品特長

サポート&スクエアダボ

シンプルな角タイプのサポートとダボで構成する魅せるダボシステムです。
スクエアダボから、自動的にピンがサポートに挿入されることで「ワンタッチ」で確実にセットすることが出来ます。
取外しは下部のスイッチを手前に引くだけなので、簡単に着脱することが出来ます。



- ① クアトロサポート P.75
- ② サポートスクエアダボ P.75
- ③ カスタムオーダー (特注例) P.75・P.76
→お気軽にご相談下さい

注意事項

■設計・施工注意事項

(ベース関連について)

- ・木工埋め込みダボ (QU-MD) は取付けの際、下穴寸法は現物合わせが必要です。
- ・サポート展開用インロー (QU-SD) には取付けの際上下があります。強度低下の原因となりますのでご注意ください。
- ・サポート (QU-25S1・S2) はあくまで素地製品であり、後工程で仕上げ研磨が必要です。製造工程上や運搬中の扱い傷等は予めご了承ください。
- ・サポート (QU-25S1・S2) はフレーム什器を想定した部材であり、天地固定等の展開を行なう場合は十分な補強を行なって下さい。

(展開パーツについて)

- ・QU-SAは取付けの際、インローに正確に取付けられているか十分確認してからガラス棚を設置して下さい。ガラス棚が落下する危険性があります。
- ・QU-SAは取付け寸法が±3mmまで対応可能ですが、それ以上は取付けが不可となります。十分ご注意ください。
- ・セイルハンガー (QU-SH1200) は現場での組み立て作業が必要です。付属の組み立て説明書に従い正しく取り付けて下さい。

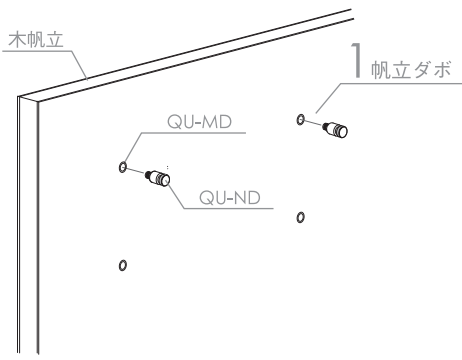
(全パーツ共通注意事項)

- ・落下事故等防止の為、各パーツは施工手順書・取扱説明書に従って確実に取付けて下さい。
- ・各パーツのビス類は、振動・衝撃・経年等にて緩む可能性がありますので都度メンテナンスを行なって下さい。

■使用上の注意事項

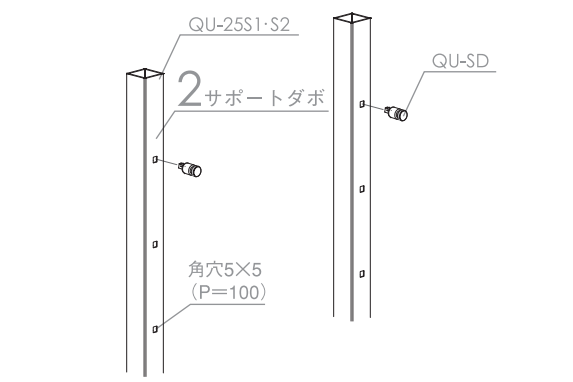
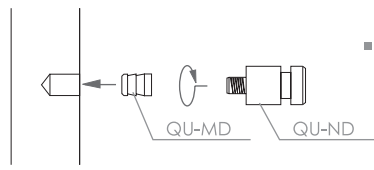
- ・各パーツは「safety loading」以上の荷重を掛けないで下さい。
- ・各パーツの取付け、ネジ込固定はしっかり確実に行って頂き、定期的に緩み等の発生がないか確認を行なって下さい。

手順



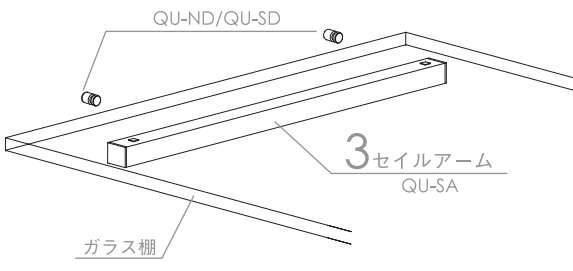
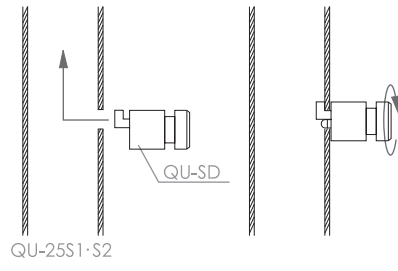
1 帆立ダボ

- 木工帆立に指定ピッチで必要数分の下穴をあけて、QU-MDを取付けて下さい。(下穴のサイズは現物合わせが必要です)
- 取付されたQU-MDに必要な数のQU-NDを取付けて下さい。



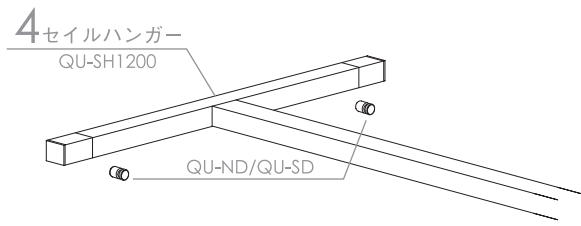
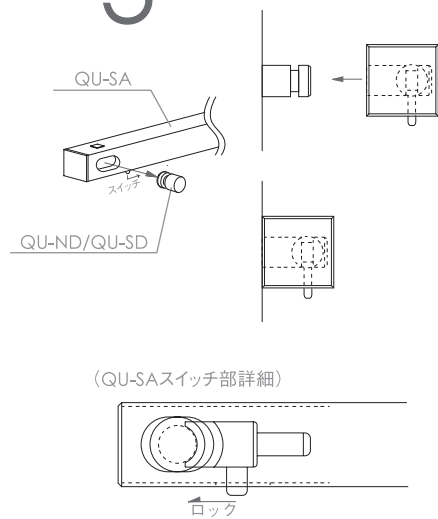
2 サポートダボ

- QU-25S1・S2の角穴(5×5)にQU-SDを必要数取付けて下さい。QU-SDの爪部を上向(※1)にして角穴にセットし、先端部を廻してしっかり締結固定させて下さい。
- 爪部と角穴とのすき間にQU-SDよりピンがQU-25Sに挿入されロックします。(※1)QU-SDの爪には上下があります。



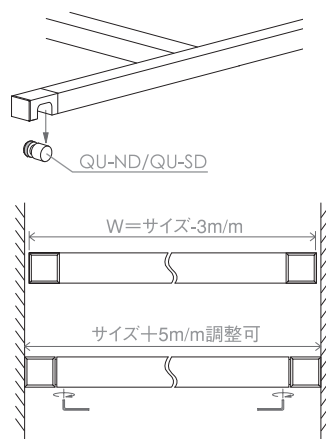
3 セイルアーム

- セット済みのQU-ND/QU-SDにQU-SAを取付けます。その際QU-SAの下面両端にあるスイッチを内側に引き、ロックを解除しながら、QU-SA側面の小判穴をQU-ND/QU-SDにセットし、スイッチを外してロックして下さい。
- QU-SAを取外す際は、再度スイッチを内側に引き、ロックを解除してから取外して下さい。
- QU-SAがQU-ND/QU-SDにしっかりとロックされていることを確認してからガラス棚をセットして下さい。



4 セイルハンガー

- セット済みのQU-ND/QU-SDにQU-SH1200を上から落とし込んでセットします。その際QU-SH1200側凹とQU-ND/QU-SDの位置を確認して下さい。
- QU-SH1200は基本的に取付がスムーズに行なえる様、サイズ-3m/m外々寸法の設定となっています。見栄え上、すき間が気になる場合は下面両端2ヶ所のムシネジを緩めると+5m/mまで調整することが可能です。



注意事項

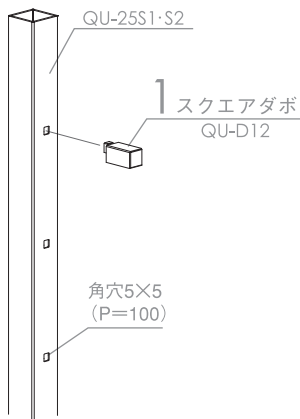
■設計・施工注意事項

- ・ サポート (QU-25S1・S2) はあくまで素地製品であり、後工程で仕上げ研磨が必要です。製造工程上や運搬中の扱い傷等は予めご了承ください。
- ・ サポート (QU-25S1・S2) はフレーム什器を想定した部材であり、天地固定等の展開を行なう場合は十分な補強を行なって下さい。

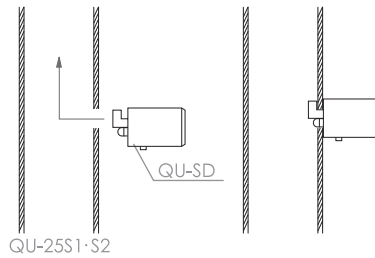
■使用上の注意事項

- ・ 各パーツは「safety loading」以上の荷重を掛けないで下さい。
- ・ スクエアダボ (QU-D12) には取り付けの際上下があります。強度低下の原因となりますのでご注意ください。
- ・ 落下事故等防止の為、ガラス棚設等設置の際には、QU-D12がQU-25S1・S2に確実に固定されているか十分確認をしてから行って下さい。

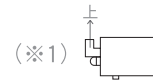
手順



1 スクエアダボ



- QU-25S1・S2の角穴(5×5)にQU-D12を必要数取付けて下さい。
QU-D12の爪部を上向(※1)にして角穴にセットし、ダボ本体を上向に「パチン」と音がするまで持ち上げて下さい。
- 爪部と角穴とのすき間にQU-D12よりピンが自動的にQU-25S1・S2に挿入されロックします。
- 取外す際は下部のスイッチを手前に引きながら外して下さい。



2 展開パーツ

- QU-25S1・S2に取付けたQU-D12に各展開パーツをセットして下さい。
※その際QU-D12が正しくセットされているか必ず確認して下さい。
(落下防止の為)

